

奥出雲町消防出初式 地域防災の意識を新たに



▲一斉放水の様子

1月13日、奥出雲町消防出初式が町民体育館で行われ、新入団員21人を含む447人の団員が出動しました。

式典では、各種表彰のほか、退団者25人を代表し、前三成分団部長の糸原勝則さんに感謝状が贈られました。

式典終了後、役場仁多庁舎前で団員と消防車48台による分列行進が行われ、駆けつけた町民が見守る中、雪が降り積もる道を力強く行進する姿を披露しました。また、斐伊川護岸道路で一斉放水を行い、今年1年の無火災を祈りました。

経済産業省選定「地域未来牽引企業」に (株)加地(三成)が選ばれる



▲マルイ有楽町店の直営店(東京都)

経済産業省が、今年度から創設した「地域未来牽引企業」に本町から(株)加地が選定されました。

地域未来牽引企業とは、地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域における経済活動を牽引する事業の中心的な企業として、同省が選定するものです。全国では2,148社、島根県からは35社が選定されました。

(株)加地では弾力性、柔軟性、流動性を持ち合わせたEXGEL素材を開発され、EXGEL素材をクッションなどに活用した商品をインターネット直販や東京、奈良の百貨店に直営店を出店し、販売されています。今年は新たに東京、大阪、福岡に直営店を出店される予定です。また、海外の展示会に継続的に出展されるなど、国内外で活動されています。

今後、町の地域経済を牽引する企業として、町内産業の振興・発展に寄与されることを期待します。

高齢者叙勲 旭日単光章 米原 敏智さん(亀嵩)



▲受章された米原さん

米原さんは、平成3年から4期13年の永きにわたり仁多町議会議員を務められ、その間、議会副議長、産業建設常任委員会委員長などを歴任され、地方自治の振興と住民福祉の向上に貢献されました。また、亀嵩幼稚園建設特別委員会委員長として、園児及び児童生徒の安全と教育環境の整備に尽力されました。

これらをはじめとする多数の功績により、この度叙勲の栄に浴されました。

文化財をみんなで守ろう 1月26日は文化財防火デー



▲消防訓練の様子

昭和24年1月26日に、法隆寺金堂の壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損したことを契機に、文化財を守るとともに、文化財愛護に関する意識の高揚のため、昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」に定められています。

毎年この日を中心に、文化財建造物などにおける防火運動が全国で展開されています。奥出雲町では19日に奥出雲消防署、奥出雲町教育委員会により、貴重な建物や美術工芸品を収蔵する糸原記念館、蔭涼寺、櫻井家住宅で文化財の保管状況、消防設備の点検が行われました。また23日には、糸原記念館で火災訓練が行われ、事務所から出火した想定で通報から放水までの一連の動作を確認しました。

日本の文化財建造物の多くは木造であり、美術工芸品についても木や紙または布などの燃えやすい素材で造られているものが多いのが特徴です。文化財を災害から守るため、防火・防災意識を高め、文化財愛護に努めましょう。

第48回全日本中学生ホッケー選手権大会 ポスター作品が決定!



▲左から藤原さん、赤名さん

14ページにポスター作品をカラーで掲載しています。

最優秀賞



藤原ゆりかさん(仁多中2年)

仁多米、雲州そろばん、たたらの炎、奥出雲の山をデザインに取り入れ、ホッケーと奥出雲の自然や特産品が融合された作品

優秀賞



赤名里緒さん(横田中2年)

ゴールキーパーにスポットを当てて描き、鮮やかな色使いが目を引く作品